

刊夕 日八月五

常 報 日 新 報

定価 一月五拾銭 郵費五拾銭
 廣告料 五拾二文字 行金五拾銭
 日曜 祭日の翌日休刊
 発行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日印刷株式会社

感激精神と心境の變化

平一 教員

子供の性格をよくすることは教育上もつとも大切なことであるが、これは同時に相當むづかしいことである。

母が子供の中心にくさびを打つ事が出来たら、非常な成功であります。

子供が青年期になりますと、感激性が強くなつてまいります。この感激性を巧みに捕へて、深い印象とすることが出来たら子供でも大いに心境の變化を來すのであります。ある小學校の生徒が校長から楠木正行が父の戦死に逢ひ悲歎の極自双せんとした時母から訓戒をせられて大いにその心がけの間違ひであつたことを悟り、君國のために捧げた事績を聞いたのであります。するとその日の午後ある子供が突然母の膝にふして「お母さん、僕は今から正行になる」といひだしましたので、その母はもしや氣でも狂つたのではないかと思ひまして、校長のところへ連れて行き、鑑定して下さいと頼んだのであります。

學校の校長はその日の午前中生徒のために、正行のことを話し「君達も十一歳ではないか、この中にたつ

た一人でもよい正行は居ないか」とつけ加へたことを思ひ出し、件の生徒をしかと胸にだいて「お前一人が正行の氣分になつてくれたか」と喜んだのであります。

抱かれた子供は、思はず校長の顔をのぞいて、驚きました。校長の眼は一ぱいに涙で満ちて居りました。

この深い印象が、彼の少年の胸の中にあつて、いつか居つたのであります。それから凡そ三十年の後昔の少年は小學校の校長となつて居りました。

そして丁度自分が三十年前に、校長から聞いた話を學童に述べ、校長が彼を抱いて喜ばれた時の顔つきがあり、と、今なほ眼前に映るといつたのであります。

感激の精神は、實に斯の如く強い力をもつておるのであります。

何が感激の材料になるかは、人々によつて違ひますから、一般にはいちがいにこうとは云へません。

概していふと今日の教育には、感激を得るやうな場合が少ないのであります。それは生きた模範を子供の心の中に映すのがよいのであります。野口英世博士が學童のころ、學校の始まる前に、朝早くから二里の

道を往復して、とせうを賣つて學用品の費用を儲たやうな事實は、多くの人々に感激の資料となるのであります。

要は子供の心の中に、くさびを打つことであり、同じくくさびであつても、その打方によつてききめが違ふから上手に打つ必要があらります。上手に打たうと思へば、眞剣の態度でなければならぬのであります。

感激の材料はどこにもありますが、これを巧みに發見して善用することを考へる必要があるのであります。



春を忍びやか

金成 伊和夫
 わが手に植ゑし石楠花のおづかなる時くれば
 一もと花の蕾して
 しのびやかなる暮陰に
 春を競はすがしく咲きにけり

耳鼻咽喉科専門

和田醫院大

平町南町 電一七〇番

ゼアラの自轉車 代理店

平局御用 エビスヤ自轉車店

宮田自轉車九幸度郵便局納め
 五千二百輛

小店員入用 貳名(十五、四才)

高久病院

院長 醫學士 高久 忠
 副院長 新潟醫學士 赤羽 清
 藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
 内科小兒科 外科花柳病科
 耳鼻咽喉科 レントゲン科
 平町田町 電話五一三番

漆器の御用は皆様の丸共へ御用命下さい……
 卸賣特に御務め勉強致します。

共榮漆器店

景品賞品類
 進物贈答品
 恩賜賞與品
 記念表彰品
 各國産漆器

外務社員 拾名
 監督社員 三名

三井生命保險株式會社

聘招員社給有

平出張所 福島縣平町銀冶町二九「電五〇三」

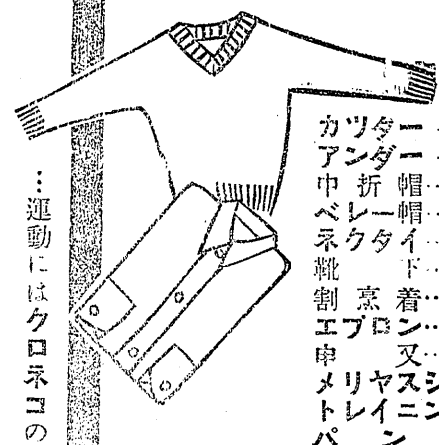
感じのよい！ 客に親切な……

藥種賣藥、工業藥品
 衛生材料、各種染料
 化粧品、其他

阿部藥舖

平・田町(松月堂向)

新型洋品豊富



- カッター……………85.00
- アンダー……………30.00
- 折帽……………95.00
- レタ下……………25.00
- ネ靴……………30.00
- 割着……………10.00
- エプロン……………65.00
- 又……………20.00
- メリヤス……………20.00
- シャツ……………50.00
- ニング……………1.25
- パ……………

平町二丁目【電話六〇五番】
 山家メリヤス店

陽はらう、新緑を尋ねて!!!

………かすで何如はアイラドなんこ………

須賀川と蛇の鼻の牡丹、熱海温泉へ熱海、
 温泉と猪苗代湖、探勝、鏡間、鏡間、鏡間、
 松村、松村、松村、松村、松村、松村、松村、
 飯坂温泉より、飯坂温泉より、飯坂温泉より、
 路を那須、路を那須、路を那須、路を那須、
 湖、湖、湖、湖、湖、湖、湖、湖、湖、湖、
 探勝、探勝、探勝、探勝、探勝、探勝、探勝、
 山神社へ

平泉の金色堂と花巻池探勝、東京、八
 王寺、浅川、高尾、富士五湖、函館、小
 湯河原、函根、熱海、三浦半島一周、熱海
 回御希望の地方によりプラン立てます
 車輦豊富 不二タクシー
 東鐵公認 電話三三二番

古川改修へ準備

愛谷江筋の懸樋を改善

濁流の氾濫を一掃する

既報平町地方の水害を根本的から一掃する目的で工費三十五万圓、夏井川改修工事の

附帯工事 古河の大改修は愈々近く施工される筈であるが同河川の河口附近を越える愛谷江筋は一昨年より同地附近の水路改修を實施コンクリートに改善すると同時に古河を越える懸樋を

更に高所に架設して水害の除去を計つたが今回

の古河改修を機として懸樋を廢し川中子好間川下のサイホンと同様に面目を一新し洪水による濁流の氾濫を防がんとする計畫が愛谷江筋組合員間に起り本日同堰

常設委員 青木清太郎氏並に夏井村藤間區長、久保木茂彌氏の兩氏は平土木監督所に小林所長を訪問、同問題に關して是非施工費現に奔走せられたき旨の陳情をなした

家屋税調査

税務主任招集

貸貸額打合せ

平税務出張所では来る十二日午前十時から平署會議室に於いて管内各町村税務主任を招集して家屋賃貸調査打合せを行ふと

場末方面が

漸次に膨張

平町家屋状勢

因に平町に於ける家屋税關係の調査は四月一日現在で構數三八四六、棟八

七七、坪數二二五、一七七、賃貸額八四六、〇八八圓で昨年と比較して構數に於

いて四十八棟、數九十、坪數二八二、四賃貸額に於いて二萬千八百八圓の何れも減少を來してゐるが、その後の増築でこの差を消却した

役場の廣庭に

五百燭光輝く

青訓の夜間教練に

平町青年訓練所では軍國熱時代に町内各商店等の店員徒弟連が餘暇がなく入所出來ないのを遺憾とし昨年末より夜間部を設置して毎週火木の二日午後七時から九時まで平町役場議事堂に於いて訓練を行つて居たが同會の趣旨が大いに迎へられる現在三十五名の訓練生が受講して居り實地訓練に同

議事堂が狹隘を告げるに至つたので東部電力と安價供給を交渉して役場前廣庭に五百燭の照明燈を設置する

青沼夫人歸平 平町長夫人青沼勢以子氏は愛國婦人會總會に出席の爲め在京中の處昨日平分區幹事久野ヒサ氏と共に平着午後七時四十六分にて歸平した

本郡馬の狀況

傳染性其他病疾

石城産馬畜産組合に於ける現在馬匹頭數は二千四百九十五頭であるが昨八年度中の病馬總數

十七頭を算し内斃死馬匹八十五頭を出した、傳染性貧血馬は

永戸村八九 三坂七五
澤渡四六 上遠野五三
上小川四七

三坂三 澤渡二 田人一
川前三 上小川一 合計十頭

等々を最多として合計四百三

でこのうち撲殺處分を行つたもの六頭斃死したものの四

教務主任

本日の會議

既報第三區教務主任會議は本日午後一時より平第一小學校に於いて開き左記事項を協議する

- 一、環境整理に關する件
- 一、法規研究講習會開催の件
- 一、個性調査様式に關する件
- 一、第三區より郡教務主任會に提出すべき問題に關する件
- 一、各校成績物回覽に關する件

篠山校長出張

篠山平第一小學校校長は来る十五日より長崎市に於いて開催される全國小學校教員大會に出席の爲め本日午前五時半平驛發列車で出發した

磐炭軍が惜敗

内郷材磐城炭礦野球部では去る六日日立製作所に遠征して試合を行つたが八對七で磐炭惜敗した

取消 四月廿二日付本紙所載桐原風然に關する赤井岳役僧の記事は常福寺より當寺は同人と何等關係なき故取消を請ふ旨要求ありたるに付こゝに取消す

昨報「平驛汽車通學生の學校別人員は下り列車のみの人員調査につき取消す

市原醫院

平町田町 電話一四四番



玉屋洋品店
平町田町通電話六五六番

●店員募集
年齢十五、六才、希望者は至急来店あれ

専門優良車

乗心地の超特快適な
フォード最新型購入

何卒御用命願ひます
平町四丁目

鈴木自動車

タクシー部
電話二一七番

電話新設

電話二二一番

上原家政婦會

紺屋町二二番地

喜多流謠曲と仕舞の

お稽古をお勧め致します

平町町九六
喜多流 謠曲 仕舞 白土會
電話二二七番

◇詳細は本會へ御用命願ひ下さる

日用品

何れも騰る

四月末現在を

昨年と対照して

平町四月末現在の日用品物
價の昨年同期との対照比較
は左の如く何れも夫々昂騰
してゐる

品目	今年	昨年
上白米	一七、五錢	一六、六錢
一キロ	一七、一	一六、一
中	一六、五	一五、五
下	一五、一	一四、一
白麥	一七、一	一六、一
平麥	一七、一	一六、一
木炭	一四、一	一三、一
樟丸	一四、一	一三、一
白砂糖	一四、一	一三、一
ザラメ	一四、一	一三、一
豚肉上	一四、一	一三、一
並	一四、一	一三、一
牛上	一四、一	一三、一

診療券の

利用者激増

濟生會趣旨

一般に徹底

平町に於いて四月中旬に濟生會診療券の交付を受けたものは合計二十一名であつたが最近同會の趣旨もよく徹底したらしく昨年あたりと比較して利用者が激増してきたと

商工業漸く

活氣付く

紹介所を通して

平町の景況を見る

平職業紹介所四月中の成績左の如く昨年同期に對比して求人數に於て百二十二の激増を來したが反つて求職十七の減少である、尙求人大多數は工業方面で商業これに次ぎ工業八十八、商

業五五といふ數字をみせ昨年比べて三割弱の増加を來し平町の商工業界も漸く活潑になつてきた證左ともみられて居る
△求職、男五五、女一四
△求人、男一四、女一六
(計六九)

六、女四六(計一二二)
△就職、男五二、女一六
(計六八)

高久村の祭り

高久村下高久鎮座八劍神社、同村山口鎮座二葉神社の兩社は来る十五日例祭を執行する

大國魂の大祭

夏井村菅波神社大國魂神社では来る十五日例祭を執行する

金十錢也が

詐欺の資本

小爲替偽造事件

第一回公判開く

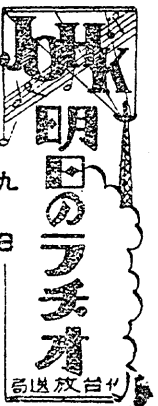
既報相馬郡石神村字助常生無職馬場兼太郎(三)が去月廿四日十錢の小爲替を十圓に變造し五丁目古物商片寄友次郎方より八圓十錢の釣錢を騙取した外同様手段で前後三回詐欺を働いた有價證券變造行使並に詐欺事件は来る十六日午前十時より平區裁判所法廷に於いて野木檢察係り關口判事立會のもとに開廷されると

四倉文庫新設

新町第十區青年分團は皇太子殿下御降誕の記念事業として同小學校内に記念文庫を設置し近く開所式を行ふ

店頭褒賞授與

新報社主催店頭並にソンドウ裝飾競技會の褒賞授



今晚も明日も南
東の風晴曇半す

今晚の部

後六、〇〇 子供の時間
お話「朝顔はかうして作る」尾崎哲之助
後六、二五 漢文講座 菅谷軍次郎
後七、三〇 映畫劇「千石鶴」(市川右太衛門一座)
後八、一〇 浪花節「秀吉

と政宗」筑波雲
後八、四〇 新講談「伊東巳代治伯を語る」伊藤痴遊
後九、三〇 時報ニュース
氣象通報 番組豫告
明日の部
前六、三〇 基礎獨語講座
(十四) 橋本忠夫

裁判所たより

△既報去月廿三日川前村字根尻一六二木載職星野末吉(五)が澤渡村字堀ノ内福田米吉(五)を桑切庖丁を以つて斬傷に入つた朝妻女子之吉(九)の頸部に負傷させた傷害事件は昨七日午後二時より平區裁判所法廷に於いて野木檢察係り關口判事立會のもとに開廷検事より懲役八ヶ月の執行猶豫を言渡された

平職業紹介所報告

△印刷工 二十才前後 高卒 給料面談
△女中 十五—二十才 尋卒以上 月四圓位
△炊事婦 四十一—五十 五、六圓
△トラック助手 二十一—二十五位 高卒 月五、六圓
△小常員 十五—十八才 尋卒 年四十圓外仕着
△農夫 二十一—二十八才 年八十圓位

ピアノ披露

十日磐女校に

既報磐女同窓會が皇太子殿下御降誕記念として同校に寄贈したピアノ披露會は来る十日午後一時より同校講堂で左記プログラムにより開催されると
(齊唱)朝、學びの園生、一年(三部合唱)鳩と鳥

山龍之助
後二、四〇 第三十八回武徳祭大演武會(京都武徳殿より中継)
後六、〇〇 子供の時間
お話「遼東還付詔勅換發四十週年を迎へて」吳海軍軍需部長 海軍少將名古屋十郎
後七、三〇 「講演瀨戸内海の成立」廣島高師教授下村彦一
後八、〇〇 ピアノヴァイオリン二重奏
後九、〇〇 舞臺劇(歌舞伎座より中継)「四千兩小判梅葉」尾上菊五郎他

一冊の代金で

御希望通りな

五冊の雑誌が

自由に讀める

川崎回文庫

電六三〇番

看護婦急派

の求めに應

じます

平看護婦會

電話三〇七番

科人婦。科外 院醫坂井

町田町平
番九五五話電

近斬立首頭

(禁脚上段及上段)
田邊南龍(作)
山本英春(畫)

二六
間違ひの起り
『ではやつて見るが宜い、鞠を持つて来い』
『畏まりました』
蹴鞠には種々法式のあるもので、只慰みにするもので、廣庭へ出まして『恐れッ』

と言ひながら蹴る、之は中納言と大納言とやる場合もあるから
『恐れ入ります』
といふ意味で、恐れッと云ひながら蹴る、庄太郎はモウ大分修行をしてゐるが常平の方は只見てゐるばかり實際蹴るのは始めてだが例の熱心で、目頃から蹴り方などを獨りで研究してゐるから、始めてにしては却々巧く蹴る

『之はどうも感心だ、常平貴様は何をやらしても器用によくやるな、どうだ曲毬は出来るか』
曲毬といふのは詰り餘興にやるので、大神樂が能くやる一ツ鞠のやうな真似をするポーンと蹴上げて置いて額で受け止めたり、衣紋流し、鶯の谷渡りなどといふ事をやる
『サア曲毬をやつて見ろ』
『畏まりました』
之は常平には出来な



『之はいけません』
『恐れ入つたが、閉口したといふなら私が見せてやるサア、之からやるのが霞隠れ雲隠れと云つて、高く蹴上げて霞の中に入れる、雲

陣の風がドツと吹き来た爲に、眞素ぐに落ちるべき筈のまりが隣屋敷の座へポーンと落ち、事の起る時は仕方のないもので、隣家は槍術の御指南番彦坂傳八郎と云ふ人の屋敷、此男他人の出世を妬む人で侍らしくない、當時庄右衛門の評判宜しく、且つ番頭を勤めてゐるのを口惜く心得、稍ともすると隣家の事を罷る、今も今とて庭で仲間の三平を對手に、萬年青の葉を洗つ

彦坂傳八郎が『ナア三平、隣の伴は情弱者だな、けまりの稽古をする暇があつたら、槍か劍術の稽古をでもすれば宜いではないか』
仲間の三平、我が主人ではあるが、餘り快よく思つてゐないから
『左様でございます、萬年青の葉でも洗つてりや好んでございます』
と云つた、傳八郎苦い顔をして
『白痴者め』
と言つてゐる處へ庄太郎のけつた毬が、ポーンと落ちて來て傳八郎の目の前で刎ね上つた不意を食つて驚く拍手に、傳八郎が持つてゐた萬年青の鉢を取落すと下が飛石だから堪らない、バチリと疼ける、夫も宜いが泉水の縁へ手を突くと、蒲鉾形に取つてあつて、好い工合に苔が生てゐるから中へズル／＼ボチャーンと落こつた。

の中へ上げるといふ形だ能く見て居ろ』
と言ひながら威を付けてポーンと高く上げ上げる
『成程、大層高く上りましたな』
と常平も庄太郎と共に空を仰いでゐる、折しも、

てゐると隣で伴が常平を對手にけまりを始めるので『あんな事をする暇があつたら槍の稽古でもするが宜い』
と悪口を云つてゐる處へ生憎庄太郎のけ上げた毬が落ちて來た

木村外科科專門醫院

際橋目丁六町平
〇九三話電

小役員數名募集
年齢十五才ヨリ
優遇ス
御望希ノ方ハ午後一時ヨリ本人御來談下サイ
平町田町七一
レストランサロン
電話三五二番

新車購入御披露

御待ち兼ねの一九三四年マスターセダン!!!本縣下の第一車が皆様の昭和へ入りましたニアクシヨン装置絶好の乗心地是非御試乗の程御願ひ致します。
呼び良い電話三四〇番増設致しました。

平町前 昭和タクシー
電話三四三番

電熱ほうじ茶發賣

一號 一斤六〇 四半斤一五
二號 一斤四〇 四半斤一〇

大黒はしらは家の王
お勝手道具は世帯王
大勝園で買った茶は
茶間のの玉々客間王
父様母様おすきの茶
容のほめる茶喜ぶ茶

大勝園

平三 電三九六番

内科一般

醫學博士 難波 睦

平町大町新川端
電五〇二

開業

診療科目

- 一、齒科一般
 - 一、齒科一般
 - 一、小兒齒科
 - 一、レントゲン科
- 一、補綴科
 - 一、補綴科
 - 一、矯正科
 - 一、膿漏科

中野齒科醫院

院長 日本齒科 中野 惠次
日本齒科 西川 誠
日本齒科 松月堂向と電話五〇九番